

償却資産課税免除申告書補助表

大規模償却資産の区分

名称 _____

在来 ・ 新設 (第 次第 適用)

課税免除対象年度	令和4～6年度 (第3年度)		令和5～7年度 (第2年度)		令和6～8年度 (第1年度)	
	令和3年1月2日～令和4年1月1日		令和4年1月2日～令和5年1月1日		令和5年1月2日～令和6年1月1日	
取得期間	平成22年3月31日 以前の着手 (50%免除)	平成22年4月1日 以降の着手 (100%免除)	平成22年3月31日 以前の着手 (50%免除)	平成22年4月1日 以降の着手 (100%免除)	平成22年3月31日 以前の着手 (50%免除)	平成22年4月1日 以降の着手 (100%免除)
取得価格	円	円	円	円	円	円
令和6年度 評価額	円	円	円	円	円	円
令和6年度 課税標準額 ^{※1}	円	円	円	円	円	円
除却資産の有無 ^{※2} (家屋含む)	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無		
従業員数変更の有無 ^{※3※4}	有 ・ 無					

（ご注意）神栖市産業活動の活性化及び雇用機会の創出のための固定資産税の特別措置に関する条例の課税免除率は考慮しないでください。

※1 課税標準の特例を受ける場合は、特例率を乗じて得た額を記載してください。

※2 該当有の場合は、名称、取得価格等具体的内容を記載してください（任意様式）。

※3 該当有の場合は、別紙1に記載してください。

※4 地方公共団体その他の公共的団体が造成した工業団地内の場合は、記入しなくて結構です。